

令和5年度 かながわコミュニティカレッジ講座 修了生インタビュー

「共助の地域づくりを推進する講座」受講

講座実施団体：これからの福祉を考える会・横浜

「NPO・ボランティア団体の活動と運営 実務講座（オンライン）」受講

講座実施団体：一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

氏名：木村 明美

職業：湯河原町にあるベーカリー

Olaloo YOSHIHAMA 経営、パーソナルヘルス
コンサルタント薬剤師

2023年にかながわコミュニティカレッジ（以下、コミカレ）にて『共助の地域づくりを推進する講座』を受講。2024年1月『NPO・ボランティア団体の活動と運営実務講座』を受講。

前職は薬剤師。パンデミックを機に湯河原にて第二のキャリアを歩み始める。

障がい者支援、学生支援、健康指導など活動の幅は日々広がりをみせている。

2023年テレビ朝日 人生の楽園に出演



講座修了証を持つ木村さん

～パンから始まる仲間づくり～

「色も音も消えた町を見ているうちに、自分自身も変化の時なのだと思います。薬剤師として走り続ける中で見えてきた、助けが必要な人々。行政や政府が動くのを待っていたら変化を目の当たりにするまで時間がかかりすぎる。」

そう感じた木村さんは自らが動く事を選択。転居先の湯河原町は移住民が多く近所の人同士関係性が希薄であることに気付きました。まずは交流する場が必要、と考え自宅を改装しベーカリーをオープン。ベーカリーを選択した点にも木村さんならではのこだわりがあります。

「地域住民が構えることなくフラットに入れる場所を作りたいと思いました。レストランは外食をしない人や独居の人を取りこぼしてしまう可能性があります。リーズナブルな価格で提供でき、なおかつ匂い

につられてお店に入るなんてことも考えられるパン屋はどうだろうか。」

そのアイディアは木村さんがつくる新たな景色の始まりでした。



Olaloo YOSHIHAMA パン売り場

～自分だけで終わらせないために～

薬剤師として培った知識を活用しながら作られたパンが提供されている Olaloo

YOSHIHAMA。取材時も体に関する相談をしながらパンを選んでいるお客さんがいらっしやいました。

「薬剤師として薬の知識を持ちつつも食で改善、維持できる部分は薬を頼らずにと思っています。」

木村さんのもとには数多くのお客さんが集います。健康な身体作りをサポートするためのセミナーを開くほか、野菜クラブを立ち上げ農業に興味のある人を募り、収穫した野菜を子ども食堂に寄付、障がいのある方に就労経験を積んでもらう場所の提供、地元の農家と連携して made in ゆがわらの製品を観光課に掛け合い製造、など活動の幅は多岐に渡ります。そんな木村さんがコミカレで学ぶ理由は

「この活動を自分だけで終わらせないためです。今は私が主体で動いていますが1人で出来る範囲は限られています。法人化することで活動が良い方向に向かうのであれば、それも視野に入れたい。そのためには学ばなければと思ったからです。」

と新たな可能性を探るためコミカレ講座を受講されました。



Olaloe YOSHIHAMA 黒板

～同じ味を知ることで生まれる輪～

「余ったパンは近くの障がい者施設の職員さんへ差し入れとしてあげます。同じ

食べ物を食べることで少しでも共通のもの、ことを体験してもらいたい。」

「私は 42 年間医療従事者として働く中でケアする立場の人々の疲弊感を間近で感じてきました。でも、同じ体験をすることで人間の関係性は変わるんです。」

差し入れは施設で勤務する方々の会話のきっかけなどになれば、という想いで始めたとのこと。

「働きやすい人間関係を構築することで同時に解決されることがたくさんある。そのために少しでも力になりたいと思っています。」

～湯河原に多世代シェアハウスを～

若者とリタイアした人々が共に生活する新感覚な暮らしを実現するシェアハウス。その設立に向け、ご自宅の改装工事がまさに始まっていました。

「一階を年配者、二階を若い世代が利用します。若い世代が忙しい分、食事の準備等はリタイアした人が分担して行う。一人で抱え込むのではなく、住人同士出来ない部分を補う生活を実現できないかと。例えばシングルペアレントの方が入居された場合、お子さんの育児を年配の方々がサポートすることで様々な面でメリットが生じます。サポートを受ける側はもちろん、手を差し伸べる側も人と交流し、必要とされることで認知症などの疾病予防、孤独死防止にもつながる。湯河原の特性を活かした温泉付きのシェアハウス、素敵だと思いませんか。」

既存の観念に囚われないこの取り組みが実現されれば生きやすくなる人が増えるだろう、そう感じさせる木村さんの新たな挑戦が始動します。

令和 6 年 1 月 12 日取材

中里

(かながわコミュニティカレッジ事務局)